



お財布や時間の都合がつかなくても国内でかなう！海外旅行気分『じゃらん』まるで海外絶景ランキング 2023

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘、以下リクルート）が発行する旅行情報誌『じゃらん』は「まるで海外絶景スポット」に関する調査を行いましたので、その結果をお知らせします。なお、本内容は旅行情報サイト「じゃらんニュース」でも紹介しております。

<https://www.jalan.net/news/article/763047/>

■『じゃらん』まるで海外絶景ランキング 2023

順位		名称	都道府県
1	まるでイタリア/カプリ島「青の洞窟」	堂ヶ島 天窓洞	静岡県
2	まるでボリビア「ウユニ塩湖」	天神崎	和歌山県
3	まるでクロアチア「プリトヴィツェ湖群国立公園」	雄川の滝	鹿児島県
4	まるでギリシャ「エーゲ海」	牛窓	岡山県
5	まるでドイツの並木道	メタセコイア並木	滋賀県
6	まるでヨーロッパ	ロックハート城	群馬県
7	まるでノルウェー「ブレーケストーレン」	鋸山	千葉県
8	まるでギリシャ「サントリーニ島」	羽伏浦海岸	東京都
9	まるでヨーロッパ	迎賓館赤坂離宮	東京都
9	まるでボリビア「ウユニ塩湖」	大洗サンビーチ	茨城県

一度は行ってみたい世界の絶景の数々。円安の影響もあり迷っている方も多いのでは？でも実は国内でも海外旅行気分が楽しめるスポットがたくさんあります！今回は、まるで海外の絶景のようなスポットについてアンケートを実施しました。行ってみたい1位は、静岡県の「堂ヶ島 天窓洞」が獲得しました。イタリア/カプリ島「青の洞窟」を思わせるスポットで、暗い洞内を照らす光と水面の色彩が美しい幻想的な絶景を見ることができます。続く2位にランクインした和歌山県「天神崎」は、まるでボリビア「ウユニ塩湖」のようなSNS映えする鏡面の世界が見られると注目のスポットです。3位には自然が織りなすエメラルドグリーン幻想的な絶景が広がる、鹿児島県「雄川の滝」が並ぶ結果となりました。

そのほかトップ10には、意外と身近にある“まるで海外絶景”がズラリ。行ってみたいけど遠すぎるあの絶景も、国内で疑似体験をかなえることができます。ちょっと気分を変えたい週末には、“身近な海外絶景”で非日常のひと時を過ごしてみたいかがでしょう。ランキング結果を参考に、訪れてみたいスポットを見つけてみてください。

【調査概要】インターネット調査/調査時期：2023年9月25日（月）～2023年9月27日（水）調査対象：47都道府県在住20代～50代/有効回答数：1,047名/複数回答（『じゃらん』掲載情報を中心にピックアップした“まるで海外絶景”の中から、行ってみたいと思うスポットを3つまで選択）

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

■ 『じゃらん』 まるで海外絶景ランキング 2023：トップ 10 を紹介

1 位：堂ヶ島 天窓洞（てんそうどう）【静岡県】

堂ヶ島最大の見どころと言える、白い凝灰岩にできた海蝕トンネルです。遊覧船でくぐっていくと、天井にぽっかり穴の開いた天窓があり、暗い洞窟の中に光が差し込む神秘的な光景が広がります。暗闇に踊る光と水面の美しい色彩が、まさにイタリア／カプリ島の「青の洞窟」のような絶景です。



2 位：天神崎【和歌山県】

田辺湾の北側に突き出た岬で出合える、まるでボリビア「ウユニ塩湖」のようだと話題のスポットです。大鼻と呼ばれる地磯近くに大きな水鏡ができる絶好ポイントで、引き潮時に潮位が 140～150cm 以下になると岩礁に海水が溜まって反射し、鏡面の絶景が楽しめます。風のない日がおすすめ。※見頃おすすめカレンダーは田辺観光協会の公式ホームページを参照ください



3 位：雄川の滝【鹿児島県】

自然が創り上げたエメラルドグリーンの幻想世界は、まるでクロアチアの国立公園のひとつで世界遺産の「プリトヴィツェ湖群国立公園」のようです。エメラルドグリーンの滝つぼが見られるチャンスは、夏のお昼前後で滝の水量が少ない晴れの日が続いた時。専用駐車場から滝つぼまで遊歩道を 20 分ほど歩くと、幅 60m の断崖と落差 46m ある滝が広がります。



4 位：牛窓【岡山県】

瀬戸内海に面していて、地中海の雰囲気が感じられる“日本のエーゲ海”と呼ばれるほど景観の美しいエリアです。牛窓港のすぐ目の前にある「前島」や、干潮時に姿を現す「黒島ヴィーナスロード」といった見どころのほか、グルメやレジャーも満喫できる、穏やかな気候で魅力あふれる町です。



5 位：メタセコイア並木【滋賀県】

約 500 本のメタセコイアが立ち並ぶ雄大な並木道。ドイツの並木道のようなと言われるスポットのひとつです。マキノ高原へのアプローチ道は、まっすぐに延びる約 2.4km の絶景ロードとしても知られています。新緑がまぶしい初夏やレンガ色に彩られる紅葉の秋、雪化粧する冬など、季節によって趣の異なる景観が楽しめるのも特徴です。



6位：ロックハート城【群馬県】

10万平方メートルの敷地に移築・復元した中世スコットランドの本物の古城です。その世界観と雄大な自然に囲まれたロケーションからドラマのロケ地として利用されることも多いスポット。優雅なドレスをまわって撮影ができるプリンセスドレス体験では、中世ヨーロッパの世界にタイムスリップしたような気分になります。



7位：鋸山（のこぎりやま）【千葉県】

標高 329m の山でむき出しの岩壁が連なる鋸山は、ノルウェーの断崖絶壁で観光名所の「プレーケストーレン」にそっくり。南側斜面は日本寺の境内にある千葉県指定の名勝で、日本寺大仏、百尺観音、まるで古代遺跡のような石切り場跡など見どころがたくさんあります。中でも足がすくみそうな「地獄のぞき」からは東京湾や房総半島、富士山まで見渡せるパノラマ絶景が楽しめます。



8位：羽伏浦海岸（はぶしうらかいがん）【東京都】

伊豆諸島・新島にある南北約7km続くビーチ。コバルトブルーの海と白い砂浜に恵まれ、正面のメインゲートをはじめとした雰囲気ギリシャ「サントリーニ島」を彷彿とさせます。サーフィンの世界大会が開催されたこともあるなど、世界中のサーファーから愛されているスポットです。



9位：迎賓館赤坂離宮【東京都】

明治42年に建設した国内唯一のネオ・バロック様式宮殿建築物で、都会のど真ん中にいながら、まるでヨーロッパの宮殿にいるような気分になれるスポットです。絢爛豪華な内装には西洋の良さと和の感性の共存があり、最も格式の高い「朝日の間」にある天井画や敷物など圧倒的な美の世界は必見です。



画像提供：内閣府迎賓館ウェブサイト

9位：大洗サンビーチ【茨城県】

満潮から干潮に向かう時間に海辺が海水で鏡のように反射する、まるで「ウユニ塩湖」のようなリフレクションビーチ。国内でも有数の遠浅のビーチで、砂浜に水が張った時に鏡面現象が起きやすいのが特徴。なるべく低い位置から撮影すると比較的きれいに撮影できると注目のスポットです。※見頃や撮影ポイントは、大洗観光協会ホームページを参照



※紹介している内容は 2023 年 10 月 23 日時点の情報です

※本ランキングをご紹介いただく際は、必ず下記クレジットを記載してください。

「じゃらん まるで海外絶景ランキング 2023」

※おでかけの際には、ホームページなどで最新の情報をご確認ください

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>